

ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り

令和6年6月24日 文責:校長 江上 知男

いよいよ「大雨のシーズン」に突入です!



天気予報を見ると、いよいよ「梅雨本番」となりそうです。昨年は7月3日未明に線状降水帯が発生し、1日休校となったことを思い出しました。学校としては、本当に「気が休まらない」季節です。

さて、6月20日(木)は、本校の「防災デー」でした。まず、児童会主催の「防災集会」をオンラインで行いました。担当の前田先生が「備えの大切さ」を話した後、「リラクゼーション」を指導しました。その後、「引き渡し訓練」を行いました。保護者の皆さまには、平日にも関わらず子どもたちを迎えに来ていただき、心から感謝します。短時間に整然とお子さ

んを引き取っていただく様子に、「毎年の積み重ねは大事だなあ」と感じさせられました。

さて、嘉島町や私の地元である隣の画図地区は、水害のリスクは決して低くありません。そこで、少しでもリスクを遠ざけるためには、「危険な状況が近づいたときに取るべき行動を普段から決めておくこと」が大切だと言われています(引き渡し訓練もこれに該当します!)。<u>嘉島町のホームページには「洪水ハザードマップ」が掲載され、災害が発生する恐れのある危険個所や避難所等が記載されています。ちなみに、嘉島西小学校も指定緊急避難所です。ぜひ、ご家庭で確認していただきますようお願いします(子どもたちはタブレットで調べてください!)。</u>災害級の大雨は必ずあります。みんなで備えましょう!

「心肺蘇生法講習」お世話になりました!

PTA保健委員会主催で、6月19日(水)に本校体育館において、心肺蘇生法講習が実施されました。日赤熊本県支部の緒方みゆきさんに講師をお願いし、PTA会員・本校職員で70名近い参加となりました。



本校では、昨年度から学校で行う水泳の授業に、PTAプール運営委員の方々が「見守り」に来てくださっています。授業を行う教



職員は、安心して教えることに専念でき、とても感謝しています。プール委員の方は、なんと全員が講習を受けておられました。また、講習終了後には、委員長を中心に「打ち合わせ」が行われていました。「自分たちが子どもの命を守る」という気概が感じられ、意識の高さに心から感銘を受けました。

水泳シーズンに限らず、目の前の命を救うために、AED使用を含めた心肺蘇生の方法は誰もが身に付けておきたい技術です。開催に向けてご苦労いただいた保健委員会の皆さんに、心から感謝します。

6月から「フッ化物洗口」を開始! 今年度は6月からのスタートとなりました。毎週金曜日の朝に実施しています。歯の健康は、全身の健康と深く関わっています。フッ化物洗口は、歯質強化・修復促進・抗菌作用等に効果的です。実施できるのは、地域ボランティアの方々のおかげです。今年は11名の方に協力いただいています。心から感謝します。